

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2015-16 Rotary International District 2760 ガバナー月信

2016
April

4



写真：無風庵

※掲載されている写真等の無断転載をご遠慮ください。



CONTENTS

- 02 ガバナーメッセージ
- 03 母子の健康月間
 - 【ガバナーエレクト活動報告】
- 04 ○「地区チーム研修セミナー」報告
- 05 ○「会長エレクト研修セミナー(PETS)」報告
 - 【IM報告】
- 06 ○西三河分区
- 07 ○東名古屋分区
 - 【委員会報告】
- 08 ○2016-17年度のための補助金管理セミナー報告
- 09 ○第2回地区内職業奉仕委員長会議報告
- 【周年式典報告】
- 10 ○名古屋名南ロータリークラブ
- 11 ○名古屋城北ロータリークラブ
- 12 2018-19年度ガバナー・ミニ・デジグネート選出の報告
- 13 ロータリー・コーディネーターニュース
- 14 ソウル大会 インフォメーション
- 16 ハイライトよねやま
- 18 文庫通信
- 19 会員数及び出席報告



Be a gift to the world

世界への
プレゼントになろう



ガバナーメッセージ

ガバナー 加藤 陽一



3月は、水と衛生月間ということで杉浦委員長はじめ、地区国際奉仕委員会のメンバーが、WFFで皆様からいただいた寄付と各クラブから地区に委託された基金を利用して、本年度第3回目は、ミャンマーにトイレを作り、また、子供たちに学用品を届ける事業を6月に実施する予定です。帰国後、国際奉仕委員会から皆様に報告される予定ですので、報告を楽しみにして下さい。

さて、いよいよ服部ガバナーエレクトが、本格的に動き出しました。地区研修・協議会等で、服部ガバナーエレクトより皆様に次年度RIテーマ「ROTARY SERVING HUMANITY ～人類に奉仕するロータリー～」並びに地区方針「BE THE ROTARIAN, FIND A ROTARIAN ～真のロータリアンになろう、ロータリアンを見つけよう～」についてご説明されることと思います。皆様方におかれましては、次年度RIテーマ・地区方針に順じてロータリー活動をされることを祈っております。本年度、RIテーマ「世界へのプレゼントになろう」、地区方針「ロータリーの原点に学ぶ～友情と寛容の輪を拡げよう～」について公式訪問などで皆様にご説明し、お願い申し上げてまいりましたが、服部ガバナーエレクトの地区方針に大いに通じる点があると思います。

私自身この一年間のガバナーとしてのロータリー活動について何をやってきたのか、皆様の為になったのか、反省し、懐かしく思いつつ、服部ガバナーエレクトのご活躍を思いエールを送りたいと思います。服部次年度ガバナー頑張ってください!!

BE A GIFT TO THE WORLD !!



「母子の健康」月間に寄せて

地区副幹事 野田 正治



母子の健康の月間はRIで今回新たに提唱されました。「母子の健康」はRIの重点分野のひとつです。具体的には「5歳未満の幼児の死亡率と罹患率の削減、妊婦の死亡率と罹患率の削減、より多くの母子に対する基本的な医療サービスの提供、保健従事者を対象とした研修、保健ケアの提供、母子の健康に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金の支援を強調する月間として位置付けられたものです。この分野においては、世界的に途上国においては母子の健康として特にワクチンが喫緊の課題となっています。

皆さんもよくご存知のように、最近の話題として南アメリカ諸国、とりわけブラジルにおいて妊婦が感染すると小頭症の子供が生まれるジカ熱の発生があります。蚊が媒介するウイルスですので蚊自体を完全に撲滅することは不可能です。従ってウイルスの特徴から非常に困難ではありますが、近い将来このジカ熱に対するワクチンが開発されることは十分に期待されます。このワクチンが開発された時にこそワクチンの普及にロータリーの役割があるものと考えられます。また、これまでロータリーが取り組んできたポリオ撲滅についても紛争の続く国での今後の解決次第ではありますが、ロータリーの努力によって根絶される日は近いものと考えられます。

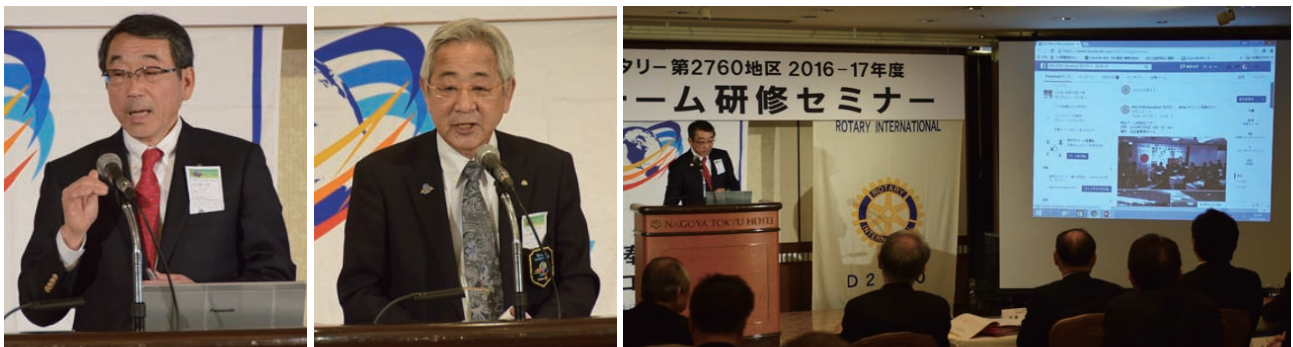
一方、世界的に新生児死亡率は途上国では相変わらず高く、最も新生児死亡率が高い国はアンゴラで1000人の出産当たり47人(4.7%)です。それに対し日本の新生児死亡率は1000人出産当たり1人(0.1%)で、シンガポール、アイスランドなどととも世界トップクラスの医療環境があります。しかし、新生児死亡が減少すると多くの子供たちの命が救われる一方で、以前はとても助からなかった超低出生体重児や複雑な先天性疾患を持った子供たちが助かるようになってきました。非常に賞賛すべきことではありますが、その反面には心身に障害を持って生まれてくる子供たちが増加し、その子供たちが生涯にわたって医療的ケアを必要とするという皮肉な面もあります。知的障害と身体障害が重なっている子供たちを重症心身障害児と呼びます。我が国では重症心身障害児者(大人になれば「者」と呼ばれるためこのように表現します)は正確な数字は不明ですが3万8000人と推計されています。今後、先進国の問題はこの重症心身障害児に対する支援が重要になってくるものと考えられます。

以上を単純化すれば、母子の健康については途上国に対してはワクチン、先進国においては重症心身障害児者への支援がロータリーにとっての支援目標であると考えられます。各クラブにおかれましては、このような視点で支援を考えていただければと思います。



2016-17年度 「地区チーム研修セミナー」報告

次期地区副幹事 松原 広幸



3月6日(日)名古屋東急ホテルにて総勢76名のご参加を頂き、午後3時30分から地区委員会への地区チーム研修セミナーが開催されました。加藤陽一ガバナーの挨拶に始まり、近藤雄亮次期地区研修副委員長の挨拶、服部良男ガバナーエレクトの次年度RIテーマ、地区の方針、ガバナーの方針の講話と、約1時間のセミナーが行われました。第2760地区の特徴と課題を浮き彫りにし、地区委員会と地区内クラブ、またクラブ間の情報の共有化の重要性を解説され、そしていかにロータリーブランドを知ってもらうか、それにはソーシャルメディアの活用が重要であると、実際にフェイスブックやツイッターをスクリーンに写しての講演が行われました。

引き続き各種報告が行われ、岩月昭佳次期地区幹事より次年度組織、地区委員会・各委員長会議の開催について、各委員会をはじめ主要行事への出席について、またガバナー事務所との連携・事務分担について、委員会活動費請求について、MUカードについての説明が行われました。

続いて順次、河合潤次期地区会計長より地区予算案について、林和夫次期地区副幹事より地区研修・協議会について、岩月一郎次期地区副幹事より地区大会について、中村重嗣次期地区副幹事よりガバナー月信について、尾崎篤司次期地区副幹事より地区便覧および地区委員会日程確認のお願い等の報告がされました。

その後、場を移し懇親会が開催されましたが、ガバナーエレクトの挨拶に続き、大竹一義地区幹事の乾杯により和気藹々終始和やかな歓談の中、ガバナー、ガバナーエレクト、各委員会委員長、ガバナー補佐、地区役員、相互の親睦が図られ、菅井龍一次期地区副幹事の中締めにて無事終了しました。セミナー進行に際し参加者の皆様のご協力を深く感謝申し上げます。



2016-17年度 「会長エレクト研修セミナー(PETS)」報告

次期地区副幹事 松原 広幸

3月19日(土)午前10時より金山のグランコート名古屋において、総勢138名のご参加を頂き会長エレクト研修セミナーが開催されました。服部良男ガバナーエレクトの点鐘、国歌・ロータリーソング斉唱の後、加藤陽一ガバナーの挨拶に始まり、田中正規次期地区研修リーダー挨拶、服部良男ガバナーエレクトの次年度RIテーマ・地区の方針・ガバナーの方針の講話が行われました。当地区の特徴と



課題を示し、地区委員会と地区内クラブ、またクラブ間の情報の共有化の重要性を解説され、ロータリーブランドを広めるためソーシャルメディアの活用が不可欠と、フェイスブックをスクリーンに写しての講演が行われました。

引き続き各種報告が行われ、岩月昭佳次期地区幹事より次年度地区組織、クラブ計画書、ガバナー公式訪問、報告書提出の件、IM、RI会長賞他顕彰についての説明が行われました。続いて順次、河合潤次期地区会計長より次期地区予算案について、林和夫次期地区副幹事より地区研修・協議会について、岩月一郎次期地区副幹事より地区大会についての説明と船橋茂行地区大会実行委員長からの挨拶、中村重嗣次期地区副幹事よりガバナー月信について、尾崎篤司次期地区副幹事より地区便覧について、金田英和米山記念奨学委員長より米山記念奨学会についての説明がありました。

その後、各分区ごとに分かれ昼食をとり、午後の部、分区グループ懇談会が開催されました。次期ガバナー補佐を中心にRIテーマ・地区方針の確認、IM等行事の確認、ガバナー公式訪問・ガバナー補佐訪問の日程等の確認、クラブ計画書提出に関して等、報告と協議が行われました。懇談会終了後、各次期ガバナー補佐より懇談内容が発表され、加藤陽一ガバナーの講評の後、無事研修セミナーは終了しました。参加者皆様のご協力とガバナー補佐の皆様のスムーズな進行により充実した研修となりましたこと感謝申し上げます。



西三河分区9クラブの友情と絆

西三河分区ガバナー補佐 杉浦 世志朗



2015-16年の西三河分区IMを盛大のうちに終えることが出来ました。9クラブの皆様のご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

さて今年度、RI第2760地区 加藤陽一ガバナーの方針は“ロータリーの原点に学ぶ”～友情と寛容の輪を拡げよう～であります。このテーマを確認し合う場がIMであり、式典・講演会・懇親会を通して分区内9クラブの友情と絆の輪が更に強く結ばれたものと確信いたしております。



刈谷クラブらしいIMをということで、加藤真治会長、鈴木豊実行委員長をはじめ会員の総力をあげて取り組みました。式典のオープニングのサンドアートに始まり、記念講演の福島敦子氏による“私が出会った素敵な人たち”では、幅広いジャンルで活躍されている福島先生ならではのお話でウイットの中にもしっかりと引き込まれました。

懇親会では私どもの“刈谷ロータリーバンド”の演奏をお楽しみ頂きました。ホストの刈谷クラブ全員の“おもてなし”の気持ちを曲にのせてお届けいたしました。楽しい談笑のなかで、先輩・後輩また9クラブの垣根をこえて、テーマに有りますように、友情と絆の輪が広がっていければ幸いです。

いずれにいたしましても、第2760地区・西三河分区内9クラブのロータリアン540余名の心は一つ!を合言葉に今後も西三河分区の発展と各クラブの活性化、地域に愛される、地域に必要とされるクラブ運営に邁進して頂くことを心よりお願い申し上げます。お礼のご挨拶とさせていただきます。



IM報告〈東名古屋分区〉

東名古屋分区ガバナー補佐 藤田 義明



2月25日(木)名古屋東急ホテルにて、加藤陽一ガバナーをはじめ621名の皆さまのご臨席・ご登録を賜り東名古屋分区のIMを開催することができました。本当にありがとうございました。ホストを務めました名古屋葵ロータリークラブは11年目を迎え、会員数20名と少人数ですが、チームワークは抜群であります。今回のIM開催にあたりまして加藤久雄実行委員長を中心に会員全員で準備を進めて参りました。

今回のテーマを「愛あるロータリー活動」とし、記念講演は量産エンジンとしては圧倒的な低燃費と快適な走りを実現するSKYACTIVエンジンを開発されたマツダ株式会社常務執行役員の人見光夫氏をお招きし「SKYACTIVエンジン開発発想の転換」をテーマにクルマづくりすべてのプロセスを革新する「モノづくり



革新」についてお話を頂きました。少人数による開発手法「選択と集中」「一番ピンは何？」のお話は私たち中小企業の経営に通ずるところがあります。クルマ好きの皆さんには興味深い話が聞けたかと思えます。また、懇親会は「西川流」西川京志郎による日本舞踊をオープニングに、アトラクションはリズム上での会話と即興性をコンセプトに結成され、本場をスペインでも高く評価されている「フラメンコロイド」によるギター、唄、手拍子というシンプルなサウンドを組み合わせた個性豊かなフラメンコを観賞して頂きました。和と洋のアトラクションにより、会場全体がなごやかなムードに包まれました。

最後の「手に手つないで」も大きな笑顔の輪に包まれ、ホストクラブとしてホッと致した次第です。不手際が多々あったかとは存じますが、あらためてロータリーの友情に感謝致します。



2016-17年度のための 補助金管理セミナー報告

地区ロータリー財団委員会 委員長 鈴木 文勝



加藤陽一ガバナー



中村公彦次期R財団委員長



地区内83クラブの皆さま、地区役員の皆さま、いつも大変お世話になり有難うございます。2016年2月19日(金)名古屋東急ホテルにて12時45分から16時00分まで補助金管理セミナーを開催いたしました。加藤ガバナー、服部ガバナーエレクトのご指導のもと、ご来賓として、地区内で普段より大変お世話になりご指導頂いているロータリー財団地域コーディネーター補佐の深谷友尋様(名古屋みなとRC)にもご臨席を賜り誠にありがとうございました。ガバナー補佐はじめ地区役員、地区委員長のご同席で、地区内のほとんどのクラブさまには、次期の補助金事業を積極的に実行しようとする代表者、実行責任者の皆さまにご出席を賜り、総数225名のご出席により本セミナーを開催させて頂くことが出来ました。厚く御礼を申し上げます。当2760地区は大変活発な奉仕活動を実施している地区として大きな評価を頂いておりますが、本セミナーにご出席頂いている皆さまには大変熱心に勉強して頂きました。ありがとうございました。

前年度の補助金管理セミナーや財団セミナーなどで、次のセミナーをより良くするために、出席者の皆さまにアンケートの記入をお願いしています。そのアンケート結果を反映させていただき、本年度セミナーは、終了時間を一時間早めて16:00終了とさせて頂き重要な内容を集約集中したセミナーにいたしました。また、前年度はグローバル補助金に力点を置きましたが、今回は、地区補助金とグローバル補助金の両補助金の申請から最終報告書までの説明により多く時間をかけるように致しました。授与受諾の条件、MOU、資金管理においてもしっかり説明を行い、補助金は公金であるとの認識をご理解頂けるように致しました。そして、豊橋ロータリークラブ、刈谷ロータリークラブのみなさまには、グローバル補助金事業事例発表を行って頂きました。大変ありがとうございました。

補助金に基づく奉仕プロジェクトがますます活発に行われ“世界で良いことをしよう”のスローガンのもと、世界が、地域が、より幸せになることを願って止みません。今後ともロータリー財団へのご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。



第2回地区内職業奉仕 委員長会議報告

地区職業奉仕委員会 副委員長 中山 信義



平成28年3月14日午後2時から名鉄グランドホテル11階で、加藤陽一ガバナー、大竹一義地区幹事、加藤唐三郎地区副幹事をお迎えして行われました。最初に、今年完成した「職業奉仕とは」と題するオートスライドを約20分間放映しました。その後、点鐘、委員長挨拶、ガバナー挨拶とつづきました。加藤ガバナーからは、これまでの支援についての感謝と最後まで協力要請がありました。

今回の委員長会議の趣旨は、今年度の活動報告と来年への引き継ぎを目的としたものであることから、今年度特色のある活動をされた①稲沢RC、②名古屋和合RC、③田原RC、④名古屋東南RC、⑤名古屋東山RCの尾張、三河、東西名古屋の5クラブから、活動内容を発表していただきました。いずれも職業奉仕が何かを踏まえ、その趣旨に沿った活動報告がありました。

そのあと、7つのテーブルに分かれ、各クラブの委員長から今年の活動報告が行われ、他のクラブの活動に対する質疑、職業奉仕の活動をするにあたって困った点等についてのざっくばらんな討論が行われました。約1時間のグループディスカッションでしたが、時間を忘れ熱心な委員長の声が会場に響いておりました。この討論を通じて、各委員長が得られた成果を各クラブに持ち帰り、次年度の活動に生かされることを期待するものです。

最後に、大竹地区幹事から含蓄のある講評が行われて点鐘となりました。その後、席を変えて懇親会が開かれ各委員長の一年間に及ぶ活動に対する慰労の場が設けられました。

周年記念式典報告 I



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER April 2015-16 Rotary International District 2760

名古屋名南ロータリークラブ 創立25周年記念式典 報告

創立25周年実行委員長 山本 郁矢



2月19日は名古屋名南ロータリークラブの誕生日です。1991年2月19日に名古屋東南ロータリークラブの子クラブとして、西名古屋分区で初めての夜間例会クラブ、また初めての女性会員を迎えての誕生でありました。

そして、2016年2月19日第25回目の誕生日に創立25周年記念式典・祝賀会を開催することができました。片山パストガバナーを始め、多くのロータリー関係者をお迎えすることができました。特に当クラブと姉妹提携をしている台湾の台北ミレニアムロータリークラブは、郝豊庭会長始め、奥様・ご家族の方々に駆けつけていただきました。台北ミレニアムロータリークラブには、東日本大震災の際に大変多額の見舞金をいただき、私共からの見舞金をあわせて、大船渡の二つの養護施設に届けることができました。さらに昨年度はタイに於いて共同事業ができました。またネパール大地震においては、カトマンズロータリークラブを通じて当クラブから見舞いの品を届けました。

当クラブとしましては、今後益々、社会奉仕・国際奉仕に活発に活動していき、引き続き、明るく楽しいクラブを目指していきたいと思います。

周年記念式典報告 II



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER April 2015-16 Rotary International District 2760

名古屋城北ロータリークラブ 創立30周年記念式典 報告

創立30周年実行委員会 委員長 小原 久和



「はばたけ城北」のテーマの基に、名古屋城北RCは2016年3月13日に名古屋東急ホテルにて創立30周年記念式典を挙行させていただきました。鈴木幸育豊山町長、長野県根羽村大久保憲一町長、加藤陽一第2760地区ガバナー、朱宮新治東尾張分区ガバナー補佐をはじめとして、多くの地区、分区の役員の皆様や姉妹クラブである、飯田東RC、台北仁愛RC、友好クラブの東京臨海RC、当クラブがお世話になったロータリアン、友人の方々、物故者の配偶者の方々そしてクラブOBの皆様といった総勢170名の方々にご出席をいただきました。名古屋城北RCは1986年3月11日に名古屋空港RCをスポンサークラブとして生まれ育ってきました。当日は受付に思い出コーナーを設けてアルバムを参加者に見ていただき、いままでのロータリー活動を懐かしんでいただきました。

式典では、まずオープニング映像を流し、30年の時を思い出していただき、岩田佳之会長の点鐘の後、式典が内田正也副会長の開会の辞より始まりました。豊山中学校吹奏楽部の伴奏で日本、台湾の国家を歌い、今回の記念式典に新たに会員により作詞、作曲された「名古屋城北RCの歌」も披露され、皆で声高らかに歌いあげました。会長挨拶、小原久和実行委員長の挨拶の後、長野県根羽村に毎年クラブとしては愛知の水資源の地区として植樹を行っていますが、当年度は「水源の郷基金」として寄付の贈呈を行いました。また名古屋城振興協会、春日丘IACへの資金贈呈、豊山中学校吹奏楽部にはユニフォーム一式が贈呈されました。次に、今年度達成した100%ポール・ハリス・フェロー・クラブに対するRIからのバナーを、加藤ガバナーより岩田会長へ頂戴しました。来賓5名の祝辞をいただき、祝電披露、閉会の辞で式典は終了しました。

祝宴は鏡開き、お餅つきと進み、飯田東RCと奥様も含めてのコカリナ（木製のたて笛）の合奏、豊山中学校吹奏楽部の演奏、台北仁愛RCとの「朋友」の合唱、そして豊山町の阿波踊りの連8名を交えた会場を踊りで埋め尽くした「阿波踊り」、続いて「手に手つないで」と食事もゆっくり出来ないほど全員で楽しみました。最後に祝宴のエンドロールムービーをみて閉会となりました。

前日には参加された4クラブでお伊勢さんへのオープニングツアーも行いました。友情を深め、お互いの進歩を願い、未来につなげたいと我々は思っています。これからも一層のご指導、ご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

2018-19年度 ガバナーノミニー・デジグネート選出の報告

国際ロータリー第2760地区〈ガバナー〉加藤 陽一

国際ロータリー第2760地区 ロータリークラブ会長 各位

地区指名委員会(委員長 千田毅パストガバナー)より、同委員会は2015年9月28日開催の地区指名委員会において2018-19年度のガバナー候補として、村井總一郎君(豊橋ロータリークラブ)を指名した旨、9月28日に報告を受けました。

国際ロータリー細則第13条の規定により、2018-19年度ガバナーノミニー・デジグネートとして村井總一郎君の選出が確定いたしました。

※対抗候補者がありませんでしたので、正式決定となる事をご報告いたします。



村井 總一郎

むらい そういちろう

■ 1951年11月28日生

■ 株式会社ビオック 代表取締役会長

ロータリー歴

- 1992年8月 豊橋ロータリークラブ入会
- 2001-02年度 社会奉仕委員長
- 2002-03年度 S. A. A
- 2005-06年度 幹事、地区インターネット委員
- 2010-11年度 会長
- 2008-10年度 地区職業奉仕委員会委員
- 2010-12年度 地区職業奉仕委員会副委員長
- 2012-14年度 地区職業奉仕委員会委員長

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー / ベネファクター / 米山功労者



RIシニアリーダーや各地区のガバナーが毎年度、本年度は「会員純増」目標として、各クラブ1名とか2名、或は3%とか5%といった数値目標を掲げて参りました。しかしながら、達成が簡単と思われるようなこの様な数値目標が、過去10年スパンの日本の会員数動向を見ますと、実際には達成が難しく、長期的にはマイナストrendが続いています。ロータリーのトップリーダーとしては、その立場上、会員増強の毎年度の数値目標を掲げないわけにはいかないことは理解できますが、その純増に必要な数名をなぜ達成出来なかったのか、その分析と今後達成可能な方法論を示せなかったことが、結果的に継続的な純減を招いたとも言えます。

会員増強がトップリーダーの掛け声だけで達成できたのは過去の産物かもしれません。日本では少子高齢化社会が早いスピードで進行してゆきます。働き手の65歳以下の職業人は10数年後には3人に1人となります。その様な変化が激しい現代社会では、特に若年層の生活感が多様化しています。ジョン・ジャームRI次年度会長は、会員51名以上のクラブにおいては40歳以下の会員を4名以上、50名以下のクラブでは2名以上入会出来るようにしてくださいと提唱されていますが、果たしてクラブ運営費が高い日本の都市型クラブへ入会可能な若年層の会員候補者が何名あるかです。各クラブの現状では高いハードルと思われれます。

会員基盤を強化するには、各クラブが従来 of クラブ運営方法やコストなどの基礎的な条件を見直し、若年層の人々が入会出来るように「クラブの体質」そのものを徐々にでも変えて行かなければクラブ会員の高齢化が進む一方で、会員の若返り、世代交代が停滞します。各クラブの「インフラ整備」なくして会員増強はあり得ない時代になっているのではないのでしょうか。しかしながらロータリークラブの運営管理システムは「単年度制」ですから、クラブの「インフラ整備」には少なくとも3-5年間のスパンで継続的に整備して行かなければ、成果が表れてきません。急がば回れです。

第2660地区においては、この様な考え方をベースに81の各クラブが「クラブ戦略計画委員会」を立上げ、各クラブ独自の中長期の戦略計画の立案と推進を図るべく取組んでおります。本年度中に既に78%のクラブが「クラブ戦略計画委員会」立上げておりますので、数年以内に全クラブによるBottom-upの力で会員基盤が強化される方向へ進むことを期待しております。

韓国で 世界とつながろう



韓国・ソウル
2016年5月28日～6月1日

【オンライン登録】
<http://www.riconvention.org/ja>

締切日	料金 (米ドル)
2016年4月1日～ 大会終了日	\$440

スケジュールのハイライト

国際大会は、楽しく、熱気と感動あふれる活動が盛りだくさん。イベントの詳細リスト(時間と会場を含む)は、5月に発行されるプログラム冊子をダウンロードしてご覧ください。以下にハイライトをご紹介します。大会関連の活動はすべて、特記のない限り、KINTEXにて行われます。

5月27日(金)

青少年交換役員大会前会議 9:00-17:00

青少年交換大会前会議 晩餐会 (ロータリーのチケット制行事)

ヤングリーダー・サミット 9:00-17:00 Grand Ballroom (ホスト組織委員会主催のチケット制行事)

5月28日(土)

平和のための3キロウォーク 8:30-10:00 ソウル市庁舎前広場(ホスト組織委員会主催のチケット制行事)

友愛の家 9:00-18:00

青少年交換役員大会前会議 9:00-17:00

ローターアクト大会前会議 9:00-17:00

ウェルカム・フェスティバル 20:00-22:00 Jamsil Arena(ホスト組織委員会主催のチケット制行事)



5月29日(日)

ローターアクト大会前会議 9:00-12:00

友愛の家 9:00-18:00

開会本会議(1回目) 10:15-12:30

開会本会議(2回目) 15:30-17:45

ホストホスピタリティの夕べ 18:00(ホスト組織委員会主催のチケット制行事)

韓国のシンフォニーの夕べ 20:00-21:30 ソウル芸術の殿堂(Seoul Arts Center)
(ホスト組織委員会主催のチケット制行事)

5月30日(月)

友愛の家 9:00-18:00

第2回本会議 09:45-12:00

分科会 13:00-17:00

ホストホスピタリティの夕べ 18:00(ホスト組織委員会主催のチケット制行事)

現代バレエの夕べ 19:30-21:00(Goyang Aram Nuri Arts Center)
(ホスト組織委員会主催のチケット制行事)

5月31日(火)

友愛の家 9:00-18:00

第3回本会議 09:45-12:00

分科会 13:00-17:00

ホストホスピタリティの夕べ 18:00(ホスト組織委員会主催のチケット制行事)

6月1日(水)

友愛の家 9:00-16:00

第4回本会議 09:45-12:00

On toアトランタ大会昼食会 13:00-15:00(ロータリーのチケット制行事)

分科会 13:00-16:30

閉会本会議(祝賀会) 17:00-19:00





ハイライトよねやま 192

2016年3月11日発行
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

寄付金速報 — 下半期の寄付状況 —

2月までの寄付金は前年同期と比べ3.8%増、約4,200万円の増加です。普通寄付金が0.6%増、特別寄付金が5.6%増となりました。前年度との単月寄付額で比較すると多少減額しましたが、累計額では引き続き直近7年間の中で最高額を維持し、下半期も好調に推移しています。多くのロータリアン、学友からのご支援に心より御礼申し上げます。今年度も残り3カ月半ほどとなりました。今後ともご協力賜りますようよろしくお願いいたします。

さまざまな寄付のカタチ — 20年前の恩返しから —

2月、大学の指導教官（匿名希望）から70万円もの寄付をいただきました。この先生は、アメリカから毎年米山奨学会へ寄付しつづけている米山学友、張虞安さん（1998-2000/交野RC）の昔の指導教官です。※張虞安さんについては、『ロータリーの友』1月号“よねやまだより”（横組み p30-31）もご覧ください

「張さんが中国薬科大学からの交換留学生として、私の研究室に配属されたのがご縁の始まりでした。彼が博士課程へ進学する際、たしか制度上の理由で、1年間、入学を待ってもらうことになりました。張さんは経済的に極めて厳しい状況で、その生活ぶりに私も心配し、時折援助したこともありました。その後、米山奨学生に受け入れていただき、彼の経済的ピンチが救われ安堵すると同時に、貴奨学会の重要性を認識し、感激したことを今もはっきりと覚えています。あれから20年、今回思いがけず、私の退任祝いにと、張さんから多額のお金をいただきました。何かに役立てたいと思っていたところ、彼が貴奨学会に毎年寄付していることを知りました。彼の想いを大切に、さらなる奨学金の広がりをお祈りしながら、張さんの名義で寄付をさせていただきます」

ご存じですか？ ホームカミング制度

「ホームカミング制度」は、各地区が米山学友を招へいし、地区大会などでその活躍ぶりを広くロータリアンへ紹介していただく制度です。開始から8年、最近では地区大会のほか、インターシティミーティング、会長エレクト研修セミナー、クラブ米山委員長セミナー、米山奨学生終了式・



オリエンテーションなどに登壇してもらい、ロータリアンにも奨学生にも米山奨学事業の意義を改めて認識していただく機会となっています。

2015-16年度は3月現在までに12地区からのべ15人がこの制度で招かれ、ロータリーとの絆を深め旧交を温めました。



また、4人のよねやま親善大使も、地区やクラブからの要請に応じて全国各地へお伺いしています。当会事務局まで気軽にご相談ください。

気仙沼大島へ継続的支援 — 第 2590 地区米山学友会 —

東日本大震災から5年——。ロータリークラブや地区では、今もさまざまな形で被災地への支援活動を行っていますが、第2590地区米山学友会（会長：ジャンマニーガム、アモンサクさん）も、震災の翌年の2012年から、宮城県の気仙沼大島への復興支援に協力しています。

きっかけは、気仙沼大島で瓦礫撤去などのボランティア活動を行った同地区の米山学友、キョウ雷さんや呂学龍さんが、学友会としても支援しようと呼びかけたことに始まります。最初の活動として、同地区の後援を得て、2012年5月に横浜市内でチャリティー・コンサートを開催し、集まった寄付金を気仙沼大島の災害対策本部長に贈呈しました。翌2013年3月には、中国人画家・常嘉煌さんが創作した油絵を贈呈に、同11月には現地の社会福祉協議会や教育委員会の要請に応じてミニコンサートを開催するために、学友らが現地を訪問しました。2014年9月には、気仙沼市内の小学校で国際交流授業を実施。そして、昨年4月には気仙沼大島つばきマラソンに参加するとともに、前夜祭としてミニコンサートを開催して、企画を盛り上げました。これまで2回、現地を訪れて活動に参加した前会長のエソダ・バスネットさんは「気仙沼の皆さんの笑顔に、こちらが勇気や元気をもらうことが多かったです。私の母国ネパールも昨年、大地震に見舞われ、大きな被害を受けました。日本・ネパールの両被災地の皆さんと手を携え、学友と協力しながら、復興支援に尽力したいと思います」と語りました。



ベトナムの学友が視覚障害者と交流

ベトナムの学友グループが3月6日、ホーチミン市内の視覚障害者福祉施設を訪問し、寄付金や日用品を贈呈しました。

今回参加したのは、米山学友が16人、友人や家族が8人、日本から第2790地区 松戸中央RC会員が5人です。背中に「超我の奉仕」と刺繍されたおそろいのポロシャツを着用し、学友グループから同施設へ寄付金5,260,000ベトナムドン（約27,000円）のほか、ミルク、油、即席麺が、松戸中央RCからは歯ブラシ300本が寄贈されました。そのお礼にと、着物ドレスに身を包んだ施設の子供が可憐な歌声で「さくらさくら」を歌い、踊りや演奏を披露してくれました。ベトナムにはまだ学友会はありませんが、2014年からグループを結成し、ホーチミンを中心に継続して奉仕活動をしています。今後もベトナム人若者への奨学金支給など、さらなる活動を検討中です。



Go Go Seoul! ～【ソウル国際大会情報】～

- ◆ 米山分科会の時間が決定しました！5/30(月)15:30～17:00です。ぜひご参加ください。
- ◆ 速報!!学友たちの企画による「米山学友合同懇親会in Seoul」が5/28(土)18:30～開催されることになりました。会場は、ホテルノボテルソウル江南です。詳細は後日、HPにアップします。



「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

「職業奉仕を学ぶ」

- ◆ 「会社は誰のものか」 深川純一 / 2015 / 16p (職業奉仕を学ぶ)
- ◆ 「企業の社会的責任(CSR)について」 安平和彦 / 2015 / 10p (職業奉仕を学ぶ)
- ◆ 「職業奉仕月間に思うロータリーのこころ」 中谷研一 / 2016 / 3p (D.2550月信)
- ◆ 「職業奉仕月間について思う事」 梅津敏光 / 2016 / 1p (D.2800月信)
- ◆ 「職業奉仕活動の実例」 保延輝文 / 2016 / 2p (D.2820月信)
- ◆ 「職業奉仕月間に因んで 新入会に向けて」 福田武男 / 2015 / 4p (D.2510月信)
- ◆ 「職業奉仕について」 岩田勝美 / 2016 / 1p (D.2630月信)
- ◆ 「『四つのテスト』は職業奉仕の哲学」 坂本俊雄 / 2015 / 3p (ロータリーへの私の思い)

〈ロータリー文庫〉

申込先 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階 TEL / (03)3433-6456 FAX / (03)3459-7506
 開館 / 午前10時～午後5時 休館 / 土・日・祝祭日 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

**第2760地区
HPより、
随時受付中!**

2015-16年度〈ガバナー月信〉個人配信 登録方法

HPアドレス▶ <http://www.rotary2760.org/g15-16/go/monthly.html>

1 上記のHPアドレス、もしくは第2760地区のHPトップの「ガバナー月信 登録受付中」のバナーよりページを開く。

2 登録フォームに自分のメールアドレスを2回入力して、登録ボタンをクリックして登録完了となります。

メルマガ登録

メールアドレス

(確認用)

登録された方には、月初めに月信PDFのリンクが記載されたメールが送信されます。メール内のURLをクリックするだけで月信PDFがダウンロードされ、閲覧していただけます。

※前年度登録されていた方は、再登録の必要はありません

18



会員数及び出席報告 (2016年2月末)

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER November 2015-16 Rotary International District 2760

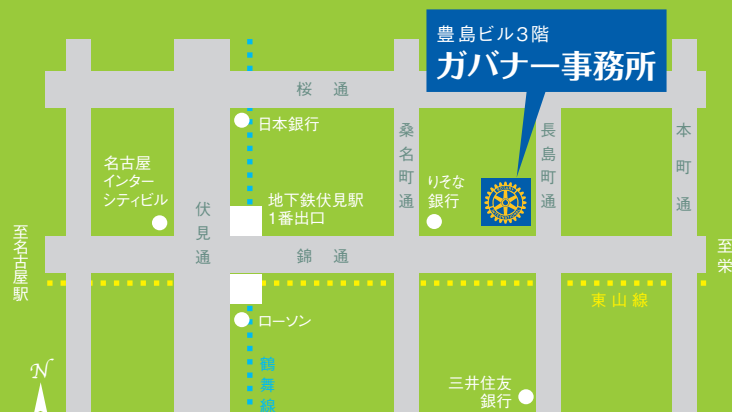
クラブ名	会員数			入会			退会			例 会 数	2月 出席率
	2015年 7月1日	2015年 7/1女性	2016年 2月末日	当月 女性	2月	累計	2月	累計			
南尾張分区	半田	61	4	62	4	1	5	0	4	3	100.00%
	常滑	33	0	41	0	0	8	0	0	4	92.76%
	東海	59	3	59	3	0	1	0	1	4	93.65%
	東知多	23	1	24	1	0	1	0	0	3	69.44%
	半田南	36	1	36	1	1	1	0	1	4	99.26%
	知多	24	2	25	2	0	1	0	0	5	86.88%
	大府	14	0	16	0	1	2	0	0	3	76.67%
	7RC	250	11	263	11	3	19	0	6	10	88.38%
	一宮	86	1	95	2	0	10	0	1	3	97.50%
	津島	67	4	66	4	0	0	0	1	4	98.39%
	尾西	17	1	20	1	1	3	0	0	5	95.95%
	一宮北	38	3	39	3	0	3	0	2	4	98.59%
	稲沢	51	1	48	1	0	0	0	3	4	90.23%
	あま	79	2	77	1	0	1	0	3	5	100.00%
	名古屋清須	31	2	31	2	0	0	0	0	3	83.33%
	尾張中央	30	0	31	0	0	1	0	0	4	94.11%
	一宮中央	43	6	43	6	0	0	0	0	4	94.19%
	9RC	442	20	450	20	1	18	0	10	10	94.70%
西尾張分区	瀬戸	61	6	62	6	0	1	0	0	4	100.00%
	犬山	61	0	61	0	1	1	0	1	4	100.00%
	江南	48	0	49	0	0	1	0	0	3	93.65%
	小牧	29	2	29	2	0	1	0	1	4	85.25%
	春日井	57	2	60	2	2	4	0	1	4	98.70%
	尾張旭	22	1	21	1	0	0	0	1	4	96.43%
	名古屋空港	50	1	51	1	0	1	0	0	4	98.91%
	瀬戸北	63	6	60	6	0	1	0	4	4	100.00%
	岩倉	14	1	13	1	0	1	0	2	4	100.00%
	名古屋城北	25	4	26	4	0	1	0	0	4	96.62%
	愛知長久手	18	4	20	5	0	2	0	0	4	95.00%
	愛知ローターEクラブ	18	4	25	6	4	7	0	0	4	100.00%
	12RC	466	31	477	34	7	21	0	10	10	97.05%
東尾張分区	名古屋	179	0	185	0	1	11	1	5	4	88.13%
	名古屋西	99	0	103	0	0	6	0	2	3	82.89%
	名古屋南	113	0	118	0	0	6	1	1	4	95.79%
	名古屋みなと	69	0	71	0	0	2	0	0	4	100.00%
	名古屋東南	81	7	81	7	1	6	2	6	4	92.85%
	名古屋中	134	0	136	0	0	2	0	0	5	97.84%
	名古屋瑞穂	66	0	67	0	1	2	0	1	3	98.80%
	名古屋大須	57	5	56	5	0	1	0	2	3	91.30%
	名古屋栄	86	0	88	0	0	4	0	2	4	94.25%
	名古屋名南	53	9	56	10	0	4	0	1	3	92.43%
	名古屋名駅	80	6	80	6	1	2	0	2	4	98.97%
	名古屋丸の内	50	7	49	6	1	3	0	4	3	95.52%
	中部名古屋みらい	21	6	20	6	0	0	0	1	4	58.93%
	13RC	1,088	40	1,110	40	5	49	4	27	10	91.36%

クラブ名	会員数			入会			退会			例 会 数	2月 出席率
	2015年 7月1日	2015年 7/1女性	2016年 2月末日	当月 女性	2月	累計	2月	累計			
東名古屋分区	名古屋北	93	0	99	0	0	8	0	2	4	99.67%
	名古屋東	88	0	89	0	2	3	0	2	5	93.82%
	名古屋守山	40	3	37	3	0	0	0	3	4	96.09%
	名古屋和合	105	0	109	0	0	5	0	1	4	76.83%
	名古屋名東	65	9	63	10	0	1	1	1	3	88.35%
	名古屋名北	37	5	37	5	0	0	0	0	4	95.50%
	名古屋千種	38	3	39	3	0	1	0	0	4	93.57%
	名古屋昭和	52	2	53	3	0	3	0	2	5	99.58%
	名古屋錦	28	9	28	10	0	1	0	1	4	87.72%
	名古屋東山	32	7	34	7	0	2	0	0	3	89.40%
	名古屋葵	20	0	20	0	0	0	0	0	3	73.33%
	名古屋アイリス	37	14	37	14	1	2	0	2	4	91.84%
	12RC	635	52	645	55	3	26	1	16	10	90.48%
東三河分区	豊橋	113	3	114	3	0	3	1	2	3	90.61%
	蒲郡	54	0	56	0	0	4	0	2	4	90.47%
	豊橋北	70	4	71	4	0	2	0	1	4	99.58%
	豊川	73	1	74	1	0	2	1	1	4	93.63%
	田原	41	1	39	1	0	0	0	2	3	98.20%
	豊橋南	56	0	56	0	0	2	0	2	5	96.29%
	新城	43	2	50	2	0	7	0	0	4	76.41%
	渥美	34	0	33	0	0	0	0	1	5	94.19%
	豊川宝飯	60	2	60	2	0	1	0	1	4	92.92%
	豊橋ゴールデン	63	2	65	2	1	3	0	1	4	93.17%
	田原パシフィック	48	1	49	1	0	3	0	2	4	89.56%
	豊橋東	40	0	43	1	1	3	0	0	3	85.81%
	12RC	695	16	710	17	2	30	2	15	10	91.74%
西三河分区	岡崎	92	4	87	4	0	1	2	6	4	100.00%
	豊田	97	0	97	0	2	5	0	5	3	98.15%
	岡崎南	92	2	91	2	0	1	0	2	4	100.00%
	豊田西	96	0	98	0	4	7	2	5	4	100.00%
	岡崎東	58	1	56	2	0	2	1	4	3	98.77%
	豊田東	77	0	77	0	0	2	0	2	4	91.12%
	岡崎城南	69	0	68	0	0	1	1	2	3	96.01%
	豊田三好	21	0	21	0	0	0	0	0	4	85.62%
	豊田中	42	6	48	7	2	8	0	2	3	100.00%
	9RC	644	13	643	15	8	27	6	28	10	96.63%
西三河分区	刈谷	91	6	95	6	0	5	1	1	5	100.00%
	安城	59	5	58	6	0	1	1	2	4	92.37%
	西尾	78	1	77	1	0	2	0	3	4	100.00%
	碧南	68	3	71	4	2	6	0	3	4	100.00%
	西尾一色	26	0	28	0	0	3	0	1	3	100.00%
	高浜	31	2	33	2	0	4	0	2	4	100.00%
	知立	61	0	63	0	0	2	0	0	4	100.00%
	西尾KIRARA	57	1	57	1	0	1	0	1	4	100.00%
	三河安城	63	6	63	6	0	1	0	1	4	95.50%
	9RC	534	24	545	26	2	25	2	14	10	98.65%

	クラブ	平均
平均出席率	83	93.62%

地区内クラブ数 83RC	7月1日会員数	4,754名 (内女性/207名)	増加会員数 (累計)	215名
	2月末会員数	4,843名 (内女性/218名)	減少会員数 (累計)	126名
	当月平均出席率	93.62%	差引純増会員数 (累計)	89名

2月	入会	退会	純増
	31名	15名	16名



〒460-0003 名古屋市中区錦二丁目15番15号 豊島ビル3階

ガバナー事務所

TEL. 052-201-2760 FAX. 052-201-1670
E-mail. governor15-16@rotary2760.org

ガバナーエレクト事務所

TEL. 052-203-2760 FAX. 052-201-1670
E-mail. governor16-17@rotary2760.org

ロータリー財団

TEL. 052-211-2760 FAX. 052-211-0230
E-mail. fbranch@rotary2760.org

米山記念奨学・青少年交換

TEL. 052-228-0808 FAX. 052-211-0230
E-mail. ybranch@rotary2760.org (米山記念奨学)
yebranch@rotary2760.org (青少年交換)



国際ロータリー〈第2760地区〉

ガバナー 加藤 陽一